

## 第19回「市民と市長のふれあいトーク」の内容（要旨）

**と き** 平成27年10月9日（金）  
**テーマ** 津山のまちおこし  
**参加者** 赤坂健太郎さん（瓜生原出身）  
白井信吾さん（本町3丁目）  
武田富美子さん（宮脇町）

津山の歴史や観光を考えている皆さん  
と市長が意見交換を行いました。



**参加者** 市長の津山城（鶴山公園）への思いはいかがでしょうか。

**市長** 津山城は素晴らしい津山を象徴する歴史資産だと考えています。特に石垣の評価が高いので、石垣を修復して後世に伝えることが必要だと思っています。

**参加者** 津山城をもっと知ってもらうために、6つの門があった場所に表示があるといいですね。

**市長** 遺構が残っている京橋門の一部などを公園として整備して、門の表示もできればと考えています。

**参加者** 城西地区には老朽化が進む建物も見られますが、昔からあるものを上手に生かし、城下町の雰囲気を出したいと思っています。道や駐車場の整備、トイレの表示をわかりやすくすることも必要だと思っています。城西地区を通るごんごバスをもっと観光に生かせるといいですね。

また、お寺巡りなどのイベントを企画して、まちを盛り上げていきたいと考えています。津山まつりも、スケジュールが入ったパンフレットを作り、食事コーナーや観覧席、トイレ、グッズなどを整備して、祭りの見せ方を考えれば、もっと観光客も増やせると思います。

**市長** 城西地区では、まちおこしにかかる皆さんの思いが目に見えて分かります。古くから伝わる寺社や和菓子、伝統工芸など、津山の資源を大切にしまちづくりをしていきたいですね。

**参加者** 市内外の皆さんへ、津山の歴史や文化を、今こそ発信していきたいですね。

**市長** 津山のまちを元気にするために、本市の良さをPRし、全国への知名度の向上を図るため、シティプロモーションに取り組み始めました。効果的な情報発信をしていきたいと思っています。